



だれかのおかげで、だれかのために

校長 西田 昌史

11月28日に小学校持久走大会、12月13日に中学校校区一周駅伝大会と体育行事が続きました。保護者、地域の皆様に応援や運営への協力をいただき、大会を無事に終了することができました。長距離を走るには、体力もですが、苦しさに負けない強い心も必要です。自己ベストを目指したり、チームのためにタスキを繋いだりと参加した児童生徒全員が見事に走りきることができた要因の一つに、各所から聞こえてくる「頑張れ～」の声や「ドンドンドン」というチヂンの音があったのは間違いありません。雨模様にも関わらず見守ってくださった皆様、本当にありがとうございました。

また、12月13日には、小学校の黒米収穫祭もありました。6年生がリーダーとなり、下級生に教えながら黒米入りご飯を炊き、おにぎりを握りました。優しく教える上級生の姿が頼もしかったです。そして、初めて自分で作ったおにぎりを頬張る1年生の笑顔に体験することの素晴らしさを感じました。

さて、話は変わりますが、先日、令和7年度県PTA活動研究委嘱公開奄美市大会と奄美市学びフェスタが開催され、わたしも参加しました(参加してくださった保護者、職員、PTA総務部の皆様ありがとうございました)。奄美高校PTAの活動発表、奄美市少年少女合唱隊や児童生徒の島口発表などの他、プログラムの最後に、全国の学校等で「命の授業」を行い、命の大切さを語り続けている腰塚 勇人(こしづか はやと)さんの講演がありました。壮絶な体験を経て現在の境地にたどり着いた彼の語る言葉は、何度聴いても心に響きます。

命の大切さ、生きていることの素晴らしさ、家族、仲間の大切さなど、普段の生活で当たり前すぎてつい忘れがちになることについて改めて考えました。そして、自分を支えてくれている人を想い、自分も誰かを照らす存在であることに思いを巡らすことができました。講演の中で度々語られた、命の喜び幸動「五つの誓い」を紹介します。

「言うは易し、行うは難し」ですが、ほんの少しでも実践できれば、わたしの周りに誰かの幸せが増えると思いました。

命の授業～「五つの誓い」～

- 口は、人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう・・・
- 耳は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう・・・
- 目は、人のよいところを見るために使おう・・・
- 心は、人の痛みがわかるために遣おう・・・
- 手足は、人を助けるために使おう・・・

腰塚 勇人 講演タイトル
「命の授業～ドリー夢メーカーと今を生きる～」より

よい年をお迎えください

お陰様で2学期を無事に終えることができました。これも保護者、地域の皆様、関係諸機関の皆様のご協力・ご支援の賜と職員一同感謝申し上げます。子どもたちが心に残る冬休みを過ごせることを願っております。それでは、よい年をお迎えください。

令和8年1月の主な行事等のお知らせ(予定)

日	学校行事他	日	学校行事他
1/8	始業式 あいさつ運動	1/19	鹿児島をまるごと味わう学校給食週間～30日 小:生活スマイルチェック
1/13～14	小5:鹿児島学力学習状況調査 中3:実力テスト	1/20～21	中2:鹿児島学力・学習状況調査
1/15～16	中1:鹿児島学力学習状況調査	1/29	学校巡回公演(映画教室)
1/15	スクールカウンセラー相談日	1/30	中3:授業参観・学級PTA

小:持久走大会 & 中:校区一周駅伝大会



応援ありがとうございました。



中:大川音楽の日♪♪♪



たくさんの方々に参観していただき、とても嬉しかったです!

小:黒米収穫祭



鍋でご飯を炊いておいしいおにぎりを作りました～!



<https://x.gd/pAH6f>

大川小中ブログはこちらから。
だいたい毎日更新中!
ブログの内容を、家族の、地域
の話題の一つにしてください。